

1 正の整数  $n$  の各位の数の和を  $S(n)$  で表す。たとえば

$$S(3) = 3, \quad S(10) = 1 + 0 = 1, \quad S(516) = 5 + 1 + 6 = 12$$

である。

- (1)  $n \geq 10000$  のとき、不等式  $n > 30S(n) + 2018$  を示せ。
- (2)  $n = 30S(n) + 2018$  を満たす  $n$  を求めよ。

2  $-1 \leq t \leq 1$  とし、曲線  $y = \frac{x^2 - 1}{2}$  上の点  $\left(t, \frac{t^2 - 1}{2}\right)$  における接線を  $l$  とする。半円  $x^2 + y^2 = 1$  ( $y \leq 0$ ) と  $l$  で囲まれた部分の面積を  $S$  とする。 $S$  のとりうる値の範囲を求めよ。

3 3個のさいころを投げる。

- (1) 出た目の積が 6 となる確率を求めよ。
- (2) 出た目の積が  $k$  となる確率が  $\frac{1}{36}$  であるような  $k$  をすべて求めよ。

4  $p, q$  を正の実数とする。原点を  $O$  とする座標空間内の 3 点  $P(p, 0, 0)$ ,  $Q(0, q, 0)$ ,  $R(0, 0, 1)$  は  $\angle PRQ = \frac{\pi}{6}$  を満たす。四面体  $OPQR$  の体積の最大値を求めよ。

5  $a$  を実数とし,  $f(x) = x - x^3$ ,  $g(x) = a(x - x^2)$  とする。2 つの曲線  $y = f(x)$ ,  $y = g(x)$  は  $0 < x < 1$  の範囲に共有点を持つ。

(1)  $a$  のとりうる値の範囲を求めよ。

(2)  $y = f(x)$  と  $y = g(x)$  で囲まれた 2 つの部分の面積が等しくなるような  $a$  の値を求めよ。